

#養豚
 #三郷原牧場
 #スイス留学
 #アニマルウェルフェア
 #上野聖喜



庄内の“食”に関わる仕事
 の魅力を伝えたい

「食の都庄内」を舞台に
 輝く人からあなたに



#米シスト庄内
 #Uターン就農
 #米粉かりんとう
 #田んぼオーナー制度
 #栽培管理アプリ
 #佐藤優人



#ラーメン
 #酒田のラーメン
 #花鳥風月
 #庄内産小麦
 #佐藤勇太

いつかキミは気づく
 庄内が特別な場所
 あることを

記事全文は
 こちらから



#金龍遊佐蒸溜所
 #ウイスキー
 #新プロジェクト
 #YUZA シングルモルト
 #齋藤美帆





株式会社 金龍 遊佐蒸溜所
齋藤 美帆さん (酒田西高校卒)

◇遊佐だからこそ生み出せるウイスキーを

大麦麦芽はスコットランドから、酵母も海外から輸入したものだが、水は鳥海山の伏流水を使用している。ウイスキーの製造には何千リットルもの水を投入するため、美味しい水が手に入ることが必要不可欠だ。鳥海山の伏流水と冷涼な気候がある遊佐の環境は、まさにウイスキー造りにうってつけなのだ。本格稼働が始まってから3年3ヶ月後に、「YUZA シングル malt ジャパニーズウイスキーファーストエディション2022」を完成させた。1STリリースながらも「インターナショナル・スピリッツ・チャレンジ (ISC) 2022」にて、テイastingアワード「GOLD」を受賞するという快挙を成し遂げた。

◇期待感を高められるものを作り続けたい

最初は一人からスタートしたウイスキー部門も、全部で7名体制に。製造は常に体力勝負だが、うち3名が女性、しかもほとんどが齋藤さんよりも若手だというから驚きだ。その影響なのかはわからないが、女性でも飲みやすくフルーティな仕上がりが特徴だ。

◇新規就農、そして日本唯一の米粉100%のかりんとうの誕生

早稲田大学に進学、東京で仕事をしていた佐藤さんだったが、東日本大震災以降、父の仕事の力になればと庄内へUターン。2012年4月に米菓としては日本で唯一米粉100%のかりんとうを開発。2021年には栽培管理アプリ「RICE LOG」を共同開発。一般的な農家のイメージを覆すような斬新な取組みを次々と始めている。

◇米の販売価格を"無料"にするために

そんな佐藤さんの次の目標は"米の価格を無料にすること"コロナ禍に生活保護を受けている家庭に町の依頼で米を届けた際、一部の方から半ば土下座のような形でお礼を伝えられた。「食の都だからこそ、みんな米を食べられるような環境になっていないとダメだと思いました。」「山形ぬか床セット」を開発し、逆転の発想で、ぬかの副産物として出た米を全量食糧支援団体へ寄付している。



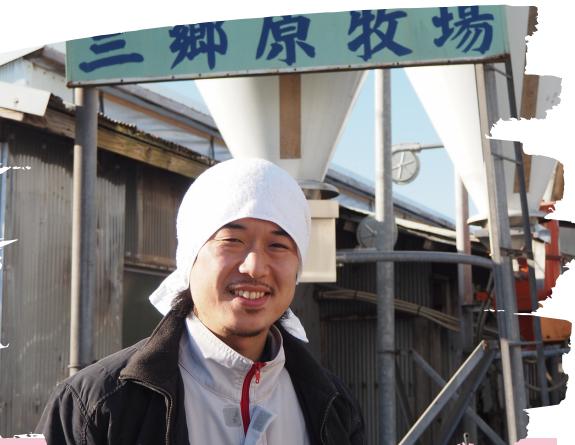
株式会社 米シスト庄内
佐藤 優人さん (鶴岡南高校卒)

◇覚悟が決まった大学時代

庄内農業高校から東京農業大学畜産学科に進学。正直、当時そこまで家業に強い想いは持っていなかったという。しかし、大学生ながらも家の経営状況を知っていたり、畜産の現場の知識を語ったりと、熱意を持って畜産の現状に向き合っている友人たちの姿を見て、徐々に家業に興味を持ち「家を継ぎたい」という気持ちが湧いてきた。決意が決まった上野さんの行動は早く、宮崎県、そしてスイスにて研修を積んだ。

◇畜産業界をもっとオープンに

現在、三郷原牧場において主に肥育・出荷と、採用人事を担っている。数年前から通常業務に加え広報の役割も担っている。「発信はやっぱり難しいな」と思いながらやっています。留学していたスイスのようにアニマルウェルフェアが進んだ国では、畜産の現場をオープンにしたところで一般の人から批判される要素がないくらいでした。アニマルウェルフェアが進めば、畜産の現場をオープンにできると思います。」



有限会社 三郷原牧場
上野 聖喜さん (庄内農業高校卒)

◇20歳で突如ラーメンの道へ

高校卒業後は東京にある華調理師専門学校へ入学した。当初は特に和食に興味があったが、いろいろなジャンルを深く学びたいと考え2年間総合科を選択。東京生活も2年目にさしかかった頃、高校時代アルバイトをしていたラーメン屋「ワンタンメンの満月」先代オーナー齋藤省吾さんから、うちで働かないかと声がかかった。アルバイト時代の担当は主に配膳担当だったので、声がかかった時は驚いたが、良いきっかけだと感じ、ラーメンの道に進むことにきめた。

◇地域とラーメンのつながりが新たなイノベーションへ

「酒田のラーメンを考える会」メンバー達の熱い想いに触れ、酒田のラーメンを次世代に向けて広げていくことが自分たちの代の仕事だと思うようになったという佐藤さん。2023年10月に開催された「日本で当地ラーメン総選挙」では、酒田のラーメンが見事日本一に輝いた。現在佐藤さんが力を入れているのが「庄内産小麦」の生産と活用だ。「ただ、ラーメンを作るというだけでなく、地域とラーメンがつながることで地域に新しいものを生み出したい。」と力強く語ってくれた。



株式会社 花鳥風月
佐藤 勇太さん (酒田西高校卒)